

万華鏡で遊ぼう

いろいろな写真を使って、ワードで万華鏡を作ってみます。正三角形の「鏡」を作って、線対称に組み合わせていくだけ。図形の塗りつぶし・選択など、オブジェクトを取り扱うトレーニングになります。

1. 準備

①模様の元になる写真を、用意します。カラフルなものの方が、見栄えがします。作品例では、以下の写真を使います。



②画像処理ソフトなどを使って、①の写真を、幅 400 ピクセル程度にします。

2. 万華鏡の作成

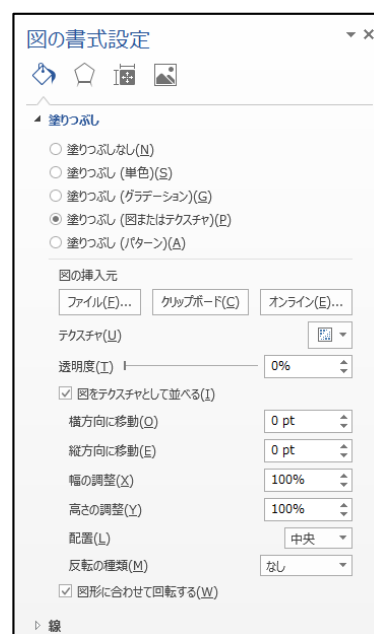
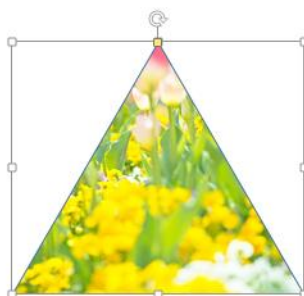
①ワードで新規文書を開き、「ページレイアウト」タブ→「印刷の向き」→「横」に。

②「表示」タブ→「1 ページ」で、ページ全体が見えるようにします。

③1 辺が 60mm 程度の正三角形を挿入。1 で用意した写真で塗りつぶします。枠線は、あとで組み合わせるときに目安になるので、見えやすい色（黒・青など）にしておいてください。

④「図の書式設定」で、「塗りつぶし」項目で、「図をテクスチャとして並べる」にチェック。

※「図の書式設定」ウィンドウは、「書式」タブ→「図のスタイル」グループのダイアログボックスランチャーで開けます。



⑤④の正三角形をコピーし、「書式」タブ→「回転」→「左右反転」。さらに、「回転」→「その他の回転オプション」で、300°回転させます。

Word215

⑥ 2つの正三角形を、右図のようにピッタリ合わせます。(細かい位置調整は、矢印キーを使ってください。)

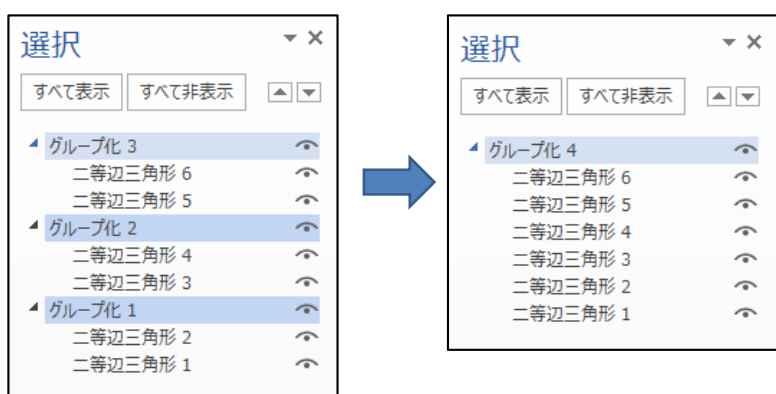
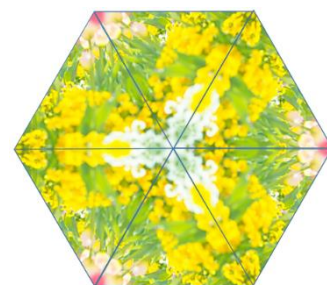
⑦ 2つの正三角形を、グループ化。

⑧ ⑦を2つコピーして、1つは 120° 回転、もう1つは 240° 回転させます。

⑨ 3つのグループオブジェクトをピッタリ組み合わせて、右図のような六角形を作ります。

⑩ 「選択ウィンドウ」を表示し、3つのグループオブジェクトをすべて選択し、「グループ解除」。その後、6つの正三角形を選択して、「グループ化」します。

※「選択ウィンドウ」で複数のオブジェクトを選択するときは、Ctrl キーを使います。



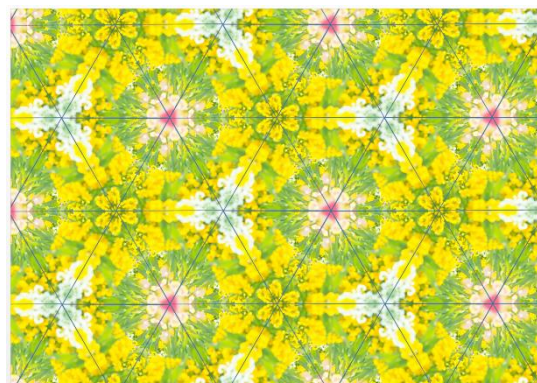
⑪ 名前を付けて、文書を保存しておきましょう。

⑫ 「六角形をコピー→ピッタリ組み合わせる」をくり返して、右図のように用紙一面を六角形で埋めます。

⑬ すべてのグループオブジェクトを選択→「グループ解除」。その後、すべての正三角形を選択→「グループ化」して、全体を1つのグループにします。

⑭ ⑬のグループオブジェクトを選択して、「枠線なし」にします。

⑮ 文書を、上書き保存します。



3. 模様を動かす

模様を動かしたり、写真を変更したりして、遊んでみましょう。

①すべての正三角形を選択します。

※正三角形が 60 個ぐらいあると思うので、「選択ウィンドウ」で、Ctrl キーを押しながら 1 つ 1 つクリックするのはめんどろ。グループオブジェクトを選択して「グループ解除」すると、すべての正三角形が選択された状態になります。

②「図の書式設定」ウィンドウを表示し、「塗りつぶし」項目を開きます。

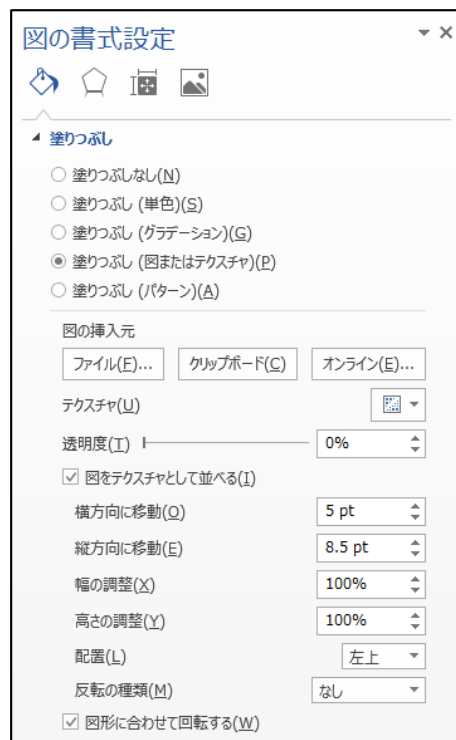
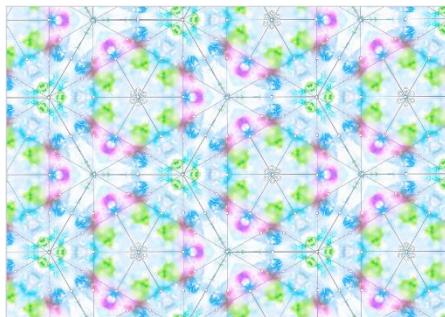
(1)「横方向に移動」

「縦方向に移動」を変化させると、模様が少しずつ変わります。

(2)「配置」を変更すると、模様がガラッと変わります。



(3)「ファイル」から、別の写真に変更すると、万華鏡の元写真を変更することができます。



4. 発展

本物の万華鏡写真っぽく見えるように、工夫してみましょう。

(1)全体に長方形をかぶせて、グラデーションで塗りつぶし、周辺が暗くなるようにしてみましょう。

(2)(1)のグラデーションを調整して、球体万華鏡にしてみましょう。

